

# 【 水道施設再構築 プラン 】 の策定について

## 1. 水道施設再構築プランの基本的な考え方

新水道ビジョン計画期間内における水道施設の整備について、経年化に伴い、増大する維持管理経費の抑制、また計画期間の短縮を図るべく、合理化を推進する。

## 2. 水道施設再構築プランの具体的な方向性

### (1) 配水ルートの再構築について

令和3年度の水利権更新に向けて実状に即した見直しを図る。(令和2年度～令和3年度)

給水原価の抑制

### (2) 基幹施設更新事業について

更新を予定する施設について、施設規模や利便性を追求することで水運用の効率化を目指し、総合的な視点からダウンサイジングや整理統合を積極的に行い、区域の再編等、適正化や合理化を図ることにより、将来の維持管理経費等の削減に努める。加えて、基幹施設、基幹管路そして設備等の更新計画について、複数の工事を一体化させ発注等の一本化を図ることで、さらなる工期の短縮、経費の削減を実施する。

令和2年度～令和5年度

#### けやき坂・清和台配水区域水道基幹施設再構築事業

【再構築前】(11億円)

けやき坂低区配水池	V= 500m <sup>3</sup>	RC2連1池
けやき坂中低区配水池	V=3000m <sup>3</sup>	RC2連1池
中高区行送水ポンプ	150 × 1.7 m <sup>3</sup> /m × 45m × 22Kw	1台(予備1台)
高区行送水ポンプ	80 × 0.75m <sup>3</sup> /m × 75m × 15Kw	1台(予備1台)



【再構築後】(9.4億円)

けやき坂新低区配水池	V=1300m <sup>3</sup>	
緊急遮断弁	300 × 1.0箇所(新設)	
新高区行送水ポンプ	150 × 1.3m <sup>3</sup> /m × 75m × 30Kw	1台(予備1台)



けやき坂新高区配水池	V= 800m <sup>3</sup>
減圧弁	150 × 1.0基(新設)

令和6年度～

#### 一庫配水区域水道基幹施設再構築事業

ダウンサイジングおよび統廃合(3場 2場)

#### 大和高区水道基幹施設耐震化事業

ダウンサイジングおよび高架水槽の廃止検討(加圧方式への切替)

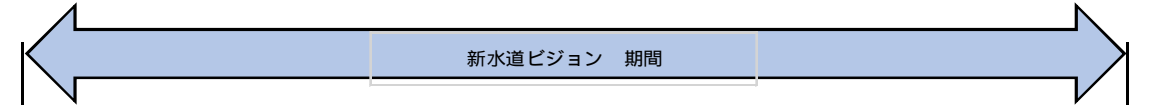
#### 湯山台水道基幹施設耐震化事業

耐震化及びダウンサイジング

#### 多田院・萩原台・上大原配水区域水道基幹施設再構築事業

ダウンサイジングおよび統廃合(7池 4池)

～ の事業については、社会情勢などにより、変更となる場合があります。



	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
けやき坂・清和台配水区域水道基幹施設再構築事業	総事業費 9.4億円								
一庫配水区域水道基幹施設再構築事業 大和高区基幹施設耐震化事業 湯山台水道基幹施設耐震化事業 多田院・萩原台・上大原配水区域水道基幹施設再構築事業					～令和17年度				

